



■発行年月日/2021年7月1日 ■発行/独立行政法人国立病院機構千葉医療センター ■発行責任者/院長 齋藤幸雄 ■編集者/副院長 森嶋友一
〒260-8606 千葉市中央区椿森 4-1-2 Tel 043-251-5311 Fax 043-255-1675 <https://chiba.hosp.go.jp>

理念

信頼される医療を築く
Building Trust
私たちは、地域の方々に生まれ、
信頼される医療を目指します。

基本方針

- ・患者さんをはじめ、センターに関わるすべての方々の人権を尊重し、相互信頼で成り立つ安全・安心な医療を目指します。
- ・地域の医療機関に信頼されるエビデンスに基づいた幅広くかつ専門性の高い急性期医療の構築を目指します。
- ・良質かつ最新の医療を提供するために教育・研究・研修・情報発信を推進し自己研鑽に努めます。以上の方針を継続的に実現する病院運営に努めます。



「所沢ゆり園にて」

撮影：富澤洋平（医療情報管理室）



ワクチンと五輪

院長 齋藤幸雄

梅雨シーズンで鬱々とした空模様が続く時期となりました。テレビでは相変わらずコロナ関連の

ニュースが連日報道されていますが、最近ではワクチン関

連・五輪関連の話題が主流になっています。当院は職員に対するファイザー製ワクチンの先行接種病院として治験に参加しました。被験者としてご協力頂いた皆様にお礼を申し上げたいと思います。また現在はモデルナワクチンの治験接種を6月23日より開始しております。通常診療で多忙のなか職員が一丸となってさまざまなコロナ関連の業務に当たっています。

7月23日にはいよいよ2回目の東京オリンピックが開催されます。前回の東京オリンピックは1964年で私は小学生でした。テレビや記録映画を見てとても感動した記憶がおぼろげながら残っています。オリンピックの様相は以前とは大きく変化したものの2回目の開催が決まった時はとても喜んだ派の一人でした。しかし今回のコロナ下でのオリンピックに関しては複雑な気分です。オリンピック開催の真の意義は、“大会後にすべての人々にどのようなものを残すことができるのか”です。

Yukiharu (目次)

着任・新任挨拶	2~3
診療トピックス(81)	4
地域医療連携室より/寄附等へのお礼	5
臨床研修医紹介/がん患者サロン	6~7
医学史アネキドット(6)/災害対応に感謝状	8~9
看護学校だより/永年勤続表彰	10
紹介します/専門外来担当医/編集後記	11
外来担当医師表	12

着任挨拶



着任のご挨拶

脳神経外科医長／脳血管センター長

小林 英一

このたび令和3年4月1日付で脳神経外科／脳血管センターに着任しました。千葉医療センターは卒業2年目に外科研修でお世話になって以来となります。

本年3月まで20数年にわたり千葉大学病院脳神経外科で勤務させていただき、包括的脳卒中センター長と診療教授を拝命しておりました。脳血管障害の診療全般に携わってまいりましたが、この間まさにパラダイムシフトと呼ぶにふさわしい幾つかの転換期を迎え、現在もその進化は続いております。特に画像診断と脳血管内治療の進歩には目を見張るものがあり、様々な脳神経疾患に対して低侵襲で安全な治療が実践できるようになりました。

着任にあたり目標として掲げたことが3つあります。一つは、脳卒中の先進医療を当院に導入し定着さ

せること、二つ目は患者さんとスタッフに信頼される魅力的な脳神経外科チームを大賀優先生、尾崎裕昭先生とともに発展させること、3つ目は現在進行中の脳卒中／循環器病対策基本法に基づき、そのモデルケースとなる診療体制を確立することです。3番目に関しては、pre-hospitalを含む救急医療体制や地域包括ケアシステムとも関連する国の重要事業の一つであり、本県の推進委員長として本年度中の具体的な推進計画策定を目指しております。本計画は、大規模災害時や今回のような感染パンデミックなど、緊急時の医療資源の迅速かつ有効な再分配にも応用でき、千葉県事情に即した平時からの備えが重要と考えております。地域に親しまれ信頼される医療の実践ならびに病院経営への貢献を両輪として、皆様のお力をお借りして、ぜひ3つの目標を達成したいと考えております。何卒宜しくお願い申し上げます。

趣味は、溪流でのフライフィッシングと地ビール作り、タイムラプス撮影などですが、多忙な診療業務のストレスをリセットするにはもってこいです。ご興味ある方はぜひお声がけください。



着任のご挨拶

看護学校副校長

山岸 利恵子

令和3年4月1日付で関東信越グループより着任いたしました

山岸と申します。

これまで臨床と学校の両方の立場を行き来する機会を得て、5年ぶりに学校に勤務いたしました。コロナ禍も相まって、驚くほど学校は様変わりしています。

密を避ける目的で分散登校をしているため、全学年が集まる機会はなく、校内で学生の元気な笑い声や話し声を耳にすることが少なくなりました。臨地実習では、科目時間のほとんどを臨地で学べるように実習時間を確保していただいておりますが、感染対策上、病棟での実習時間を短縮しています。これまで当然と考えていた「学校に登校して学ぶ」や「実習は臨地で学ぶ」などができなくなりました。しかし限られた状況

下で学びを支えるために、当該科目でしか学べないことは何かを追求し、内容の精選と学ぶ機会をこれまで以上に意識するようになりました。そしてその貴重な体験を振り返り、気づきや体験の意味を考えたり、得た知識を活用して課題に取り組む時間を設けるように工夫しています。加えて遠隔授業などのICTの活用を進めています。新しい生活様式における学習方法を模索しながら、これまでの方法に限らず、柔軟な学校運営が求められていることを実感しています。

また当校は、アクティブラーニングに取り組んでいます。アクティブラーニングとは、教員による一方向的な講義形式の教育と異なり、学習者の能動的な学習の参加を取り入れた教授・学習法のことで、学習者が得た知識や習得した技術を活用・応用する能力の育成を図ることが目的です。卒業生の多くが、千葉医療センターを含めた県内NHO病院に就職しています。皆様の協力を得ながら、自ら考え判断して行動できる学生を育てて参りたいと思います。どうぞご指導、ご助言をお願いいたします。



新任のご挨拶

学校教育主事 **加藤 晴美**

4月1日付で看護学校教育主事として着任いたしました加藤晴美と申します。前任地は関東信越グループで看護職員の研修企画、運営などを行ってまいりました。それ以前は、国立病院附属看護学校の普通校で勤務しており、今回初めて大型校での勤務となります。

学生数の多さに戸惑うこともありますが、登校した際の活気ある姿、一生懸命学んでいる姿を見て私自身も学ぶ姿勢を大切にしながら成長していきたいと思っております。

昨年度から続く新型コロナウイルス感染症予防のためオンライン授業や分散登校などの対策を行っております。今後も学生が安全で安心して学べる環境を整えていきたいと考えております。そして千葉医療センターの皆さまと連携しながら学生が看護の楽しさ、喜びを感じられるような授業や演習、実習となるよう努力してまいります。今後ともご指導よろしくお願いたします。



着任のご挨拶

副看護部長 **米川 敦子**

4月1日付で下志津病院より配置換えで参りました副看護部長の米川と申します。

千葉医療センターでの勤務は約15年ぶりになります。15年前はまだ古い建物でしたので新しくなった千葉医療センターで働けることをとても嬉しく感じております。

昨年より新型コロナウイルス感染症の影響で社会の状況が大きく変化しております。千葉医療センターでは新型コロナウイルス感染拡大防止のために、診療だけでなく様々な取り組みを病院全体で行っています。多くの職種が連携して対応している姿から病院目標の「相互理解・相互支援」が職員全体に浸透していると感じております。私もその一員として患者さんが安心して療養できる環境と職員が生き生きと働くことができる環境、看護学生が看護の喜びを感じることができる実習環境等を作ることに尽力してまいりたいと思っております。今後ともご支援をよろしくお願いたします。



着任のご挨拶

企画課長 **佐藤 暢**

4月1日付で高崎総合医療センターより企画課長としてまいりました佐藤と申します。

新型コロナウイルス感染症が国内で発生してから1年以上が経過し、医療従事者から優先的にワクチン接種が開始され段階的に国内に広まるとなっておりますが、感染者数は4月の時点で右肩上がりに増え続け、落ち着く

様子はなく、こういった状況が数年は続くのではないかと考えています。

巷では、オリンピック開催の有無が話題となっておりますが、通勤途中に感じた町の雰囲気は、当然のごとく静まり返っており異様ささえ感じます。

このような大変な時期に、地域医療の中核を担う千葉医療センターに勤務することとなり、改めて、医療機関に勤務することの意義、自分の役割を考えながら、千葉医療センターのミッションが達成できるよう努力したいと思っておりますので、皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



着任のご挨拶

経営企画室長 **横山 顕一郎**

4月1日付で国立病院機構本部より経営企画室長としてまいりました横山と申します。これまで東京都、神奈川県にある病院の勤務はありますが、千葉県にある病院の勤務は初めてとなります。

当センターは、地域医療支援病院、地域がん診療連携

拠点病院、地域災害拠点病院、臨床研修指定病院、エイズ拠点病院等の役割を担っており、千葉市中核の総合病院として地域の方々から期待されている病院であると思っております。

病院経営を取り巻く環境は、今年度も新型コロナウイルス感染症の流行が続いており、社会・経済の先行きが不透明で厳しさを増しておりますが、病院の理念である「私たちは、地域の方々に親しまれ、信頼される医療を目指します。」を実現する病院運営が続けられるよう、微力ながら私自身努力してまいりますので、どうぞよろしくお願申し上げます。

診療トピックス ⑧

歯科口腔外科とはどのような診療科か？

歯科口腔外科という名称になっていますが、「歯科」とあっても一般の歯科医院とは目的と機能が異なります。おおまかにまとめると①顎や口腔の病気で一般歯科医院では対応が難しいものの治療（親知らずの抜歯、持病のある方の抜歯、顎関節症の治療、口腔粘膜病変の治療、顎骨にできた病変の手術、顎顔面の外傷の治療）、②当院の他科で口腔内診察が必要と判断された場合、そして③入院中の患者さんに対する歯科治療、となります。

代表的なものを紹介していきます。

顎骨にできた病変

顎の骨を溶かす顎嚢胞（のうほう）や顎骨腫瘍という病気があります。顎の腫れや痛みがきっかけで見つかる場合が多いですが、全く無症状だったが歯科医院で歯のX線写真を撮ったときに偶然発見されることもしばしばあります（写真1）。多くの場合手術で取り除く必要があります。

顎顔面外傷

（口唇や口腔内の傷、顎骨骨折、歯の損傷）

骨怪我で唇、舌などが切れた場合は縫合したり、歯が欠けたり折れた場合は歯を治す治療をします。顎の骨が

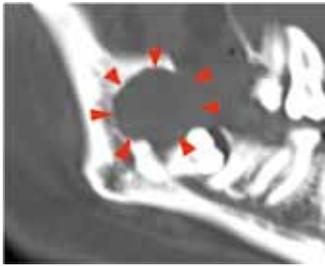


写真1 歯科医院で偶然発見された下顎骨の腫瘍（CTで下顎骨を縦切りにした像。黒く抜けているところが病変）

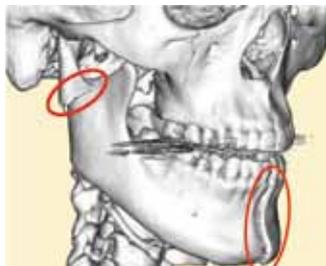


写真2 下顎骨の骨折（CTで合成した下顎骨の立体像。楕円で囲んだところが骨折）

骨折した場合（写真2）は骨折の手術を行っています。

口腔がん

—昨年芸能人が舌がんを公表したことをご記憶の方も多いかと思いますが、口腔がんは舌、歯肉、口蓋、頬粘膜などにできることがあります（写真3、4）。それほど大きくなく転移もない場合は速やかに手術の予定を組み治療しています。ある程度大きく大掛かりな治療が必要な場合などは、より高度な医療機関へ連携をとって紹介しています。

手術や抗がん剤を行う場合の口腔内管理

「他の科を受診に来たのに歯科口腔外科も受診するよう指示された。」このような経験のあった患者さん多いんじゃないかと思います。手術を受ける患者さんの口腔内をきれいに管理すると、合併症が減り入院日数が短くなることになってきたため（図1）、平成23年より「周術期口腔機能管理」と保険制度化されました。その後抗がん剤を使う患者さん等にも範囲が広がっています。

これらの診療を紹介制で行っております。受診には紹介状（あるいは院内の他科からの受診の指示）が必要ですので、ご理解の程お願い申し上げます。

（歯科口腔外科 嶋田 健）



写真3 舌癌



写真4 下顎歯肉癌

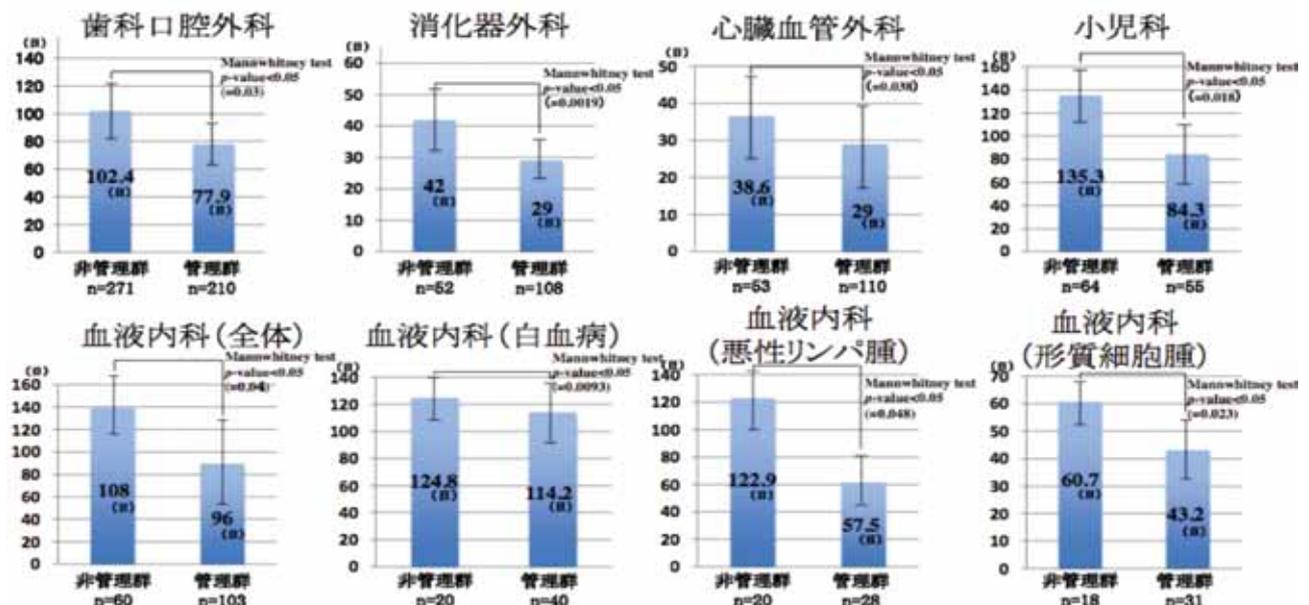


図1 千葉大学医学部附属病院での実績 口腔ケアを受けた症例（管理群）は、受けなかった症例（非管理群）よりもいずれも入院期間が短くなった

地域医療連携室より

退院調整看護師のおしごと

地域医療連携室 藤本 紀子

地域医療連携室は、医師をはじめ退院調整看護師、医療ソーシャルワーカー（MSW）、医療事務などさまざまな職種で構成され、当院の急性期病院・地域医療支援病院という役割の中で、「地域と病院」「患者さんと地域の暮らし」など様々な場面で関係者を“つなぐ”ことを主な仕事としています。

当院は緊急性の高い医療を提供している急性期病院です。日々、救急車で運ばれる患者さん、緊急に入院が必要な患者さんを迅速に受け入れる機能を有しています。集中的な治療や処置を行い病状が安定した後は、入院生活による生活機能の衰えを防ぎ、元の生活に戻るための専門的リハビリや生活復帰支援を受けることが望ましいと考えています。私たち退院調整看護師は、患者さん

とその家族が在宅や地域で「自分らしく過ごす」ことができるよう、一緒に考え準備を行います。

病気や障害、入院治療に伴い生活が変化したり、身体機能が低下しこれまで通りの生活を送ることが難しい場合があります。また在宅生活、社会生活を送る上で心理的、社会的問題や不安を抱えることがあります。退院調整看護師は、病状や身体的状態より生活を送る上での様々な課題を予測し、自宅でのどのように暮らせるか、患者さん・ご家族がどこでどのような療養生活を送りたいかなどを伺い支援を行います。退院後も点滴や在宅酸素等の医療処置の継続が必要な場合、必要に応じて往診医や訪問看護師と連携し、自宅においても適切な医療・看護が受けられ、安心して療養ができるよう支援を行います。

また、様々な生活課題を解決できずに在宅生活を送ることが難しい場合やさらにリハビリ等の治療を継続することが患者様やご家族にとって有益となる場合には、適切な療養生活を送ることができるよう転院、入所先の選定に関する相談、調整などの支援を行います。今後の療養生活にご不安がある方は是非相談してください。

寄附金・寄贈品へのお礼

本日、千葉から約700キロ離れた土地から鶴が飛んできました。

鶴と言っても千羽鶴です。遠く離れた岡山市の「感謝の会」の皆様から、感謝の気持ちが書かれた短冊付きの色鮮やかな千羽鶴が届きました。短冊には、身体を心配してくださる言葉、働いている人たちへの感謝、コロナ終息を願う気持ちなど、どの短冊も思いが込められた言葉ばかりです。一羽一羽丁寧に折られた鮮やかな鶴は、たくさんの職員の目を引き、足を止めて元気をもらって持ち場に戻っていきます。

心のこもった気持ちとコロナの終息の願いが込められた千羽鶴を見て「また今日も一日がんばろう」と思ったのは私だけではないと思います。

千葉医療センター職員のために折っていただいた岡山市の「感謝の会」の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

(管理課庶務班長
鈴木健司)



昨年に続き、千葉南ロータリークラブ様より寄附の申し出を頂き、令和3年6月4日に目録の引き渡し式が行われました。「長引く新型コロナウイルス感染症にあって、感染拡大防止に役立ててほしい」とのお言葉がありました。心より厚く御礼申し上げます。

これからも地域の皆様が安心して当センターを利用していただけるよう、職員一丸となって引き続き取り組んで参りますので、よろしくご厚意申し上げます。

(企画課企画課長 佐藤 暢)



新臨床研修医紹介



角田大尚 基幹型プログラム

初期研修開始から2か月以上経ち、指導医の先生方や病院スタッフの方々の丁寧なご指導のおかげで少しずつ出来る事が増えてきている事を実感しております。これからも日々の経験を活かし、少しでも医療に貢献できるよう精進して参ります。至らぬ点も多々あるかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



志鎌美帆 基幹型プログラム

研修医として新しい事続きの中でわからないことも多く、ご迷惑をかけながらもたくさん勉強させて頂いております。まだまだ医師として未熟ですが、千葉医療センターの皆様のもとで多くを学び、体験し、吸収していきたいと思っております。自分に出来る事を考え、精一杯やりたいと思っておりますのでご指導の方、何卒よろしくお願いたします。



友藤仁美 基幹型プログラム

研修医として2か月が経ちましたが、充実した研修生活を送らせて頂いております。まだまだ至らないことが多く、先生方やスタッフの方々にご迷惑をおかけしております。そのたびに助けて頂き、感謝しております。できるだけ多くの事を学び、成長していきたいと思っておりますので今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願致します。



古谷日菜子 基幹型プログラム

研修生活が始まって2か月以上経ちましたが、まだまだ至らない点が多く皆様にご迷惑をおかけしております。先生方やコメディカルの方々からご教授頂き、日々少しずつですが成長できていると感じております。これからも皆様から学んだことを活かせるように頑張ってまいりたいと思しますので、今後ともよろしくお願致します。



草田夏希 基幹型プログラム

研修開始から2か月ほど経過しました。至らない点ばかりで先生方やスタッフの方々にご迷惑をおかけしておりますが、日々丁寧にご指導頂き、多くのことを学ばせて頂いております。充実した研修生活を送れることに感謝しつつ、

1日1日を大切に、少しでも病院に貢献できるように努力して参ります。今後ともご指導・ご鞭撻の程宜しくお願申し上げます。



荒井聡一郎 基幹型プログラム

研修医として働き始めて早くも2か月経過したことに驚くとともに、実際の臨床現場に出てみての驚きや発見、自分の未熟さを様々な場面で日々感じております。至らない部分も多いですが、経験を積み成長できるように日々精進してまいります。今後も精一杯努力を重ねていく所存でありますのでご指導の程よろしくお願致します。



勝見里穂 基幹型プログラム

研修医としての日々が始まり、まだまだ至らない点ばかりで先生方やスタッフの方々にご迷惑をおかけしておりますが、学びの多い充実した毎日を送らせて頂いております。これから学んだことを生かし、成長できるよう努力して参りたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願致します。



萩原友梨 基幹型プログラム

地域医療に少しでも貢献できればと思い働き始めましたが、至らない点が多く先生方やスタッフの方々にご迷惑をおかけする日々です。医師として自身の未熟さを痛感しております。ご指導賜りました先生方、スタッフの方々に感謝申し上げます。経験したことを次に活かせるよう絶えず学び努力して参る所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願致します。



荒木 健 基幹型プログラム

学生から研修医、社会人になってからあっという間に梅雨の季節となりました。まだまだ失敗や反省することばかりですが、先生方や病院スタッフの方々の丁寧なご指導のおかげで、多くのことを勉強させて頂いております。日々学んだ経験を活かして、医師として患者様や病院に還元できるように精進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願致します。



玉井 瑠人 協力型プログラム

研修医として働き始めて2か月ほどが経ちました。至らない点が多く先生方にご迷惑をおかけしていますが、4月初めの自分と比べると、先生方の丁寧なご指導のお蔭でわずかながらも成長を感じることもあり、充実した日々を過ごせています。経験したことを少しでも病院や患者さんに還元できるよう努力して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



山田 裕介 協力型プログラム

研修医として、また社会人として日々多くの失敗を経験しながらも先生方やスタッフの方々の温かいご指導によって、わずかながらではあり

ますが日々成長を実感できております。これからも、医療者として、社会人として多くの事を学び成長し、少しでも多くのことを患者様に還元できるよう努めてまいりたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願致します。



渡邊 優子 協力型プログラム

出身地である千葉に戻り、研修医として働き始めて2か月が経ちました。まだまだ自分の力不足を痛感する場面も多いですが、先生方や医療従事者の方々からのご指導・ご助力の下、充実した研修生活を送ることが出来ています。至らぬ点が多くご迷惑をおかけすることも多いとは思いますが、精進していく所存ですのでこれからもご指導ご鞭撻の程、宜しくお願申し上げます。

がん患者サロンだより

がんの診断はどの様にするのか

がん検診などでがんの疑いがあると、始めに担当医による問診や検査が行われます。

問診では、現在の症状のこのほか、過去や現在の病気のこと(病歴)、服用・利用している薬と副作用(服薬歴)、家族や血縁者の病気(家族歴)、喫煙や飲酒・運動、職業のこと(生活情報)などが聴かれます。同時に、表情・皮膚の色・つやなどを見る視診・聴診器で音を聞く聴診など、医師の五感を用いた身体の様子も診ます。

更に、がんの種類・ある場所・広がり・特徴などを正確に把握する検査が行われます。検査の種類や進め方は、がんの種類や場所などによって異なります。

一般的な検査は、血液や尿中の腫瘍マーカー検査、レントゲン(X線)・超音波・CT・MRI・内視鏡などによる画像検査。痰や尿などからのがん細胞検出、内視鏡検査時の採取、皮膚に直接針を刺すなど、がん細胞や組織を採取して、顕微鏡などで調べる病理検査などです。

また、検査と同時に心臓・呼吸器・肝臓・腎臓などの状態が、治療が受けられる状態かも調べられます。

これらの検査結果を総合して複数の医師・専門家が、がんの有無、種類、広がり、転移の様子から、がんの進行度(ステージ)を確定し、治療方法も検討します。

参考) がん情報サービス(国立がん研究センターHP)
がんの検査と診断 など

患者サロンの話題から ~がんの検査の時~

「突然血痰が出た」方は、レントゲン・CT検査後の気管支鏡検査で、「私が高齢なのと心臓に病気があるので、先生は検査にだいぶ躊躇していた。一度目はうまく検体が採れなかったので、再度検査に挑戦。二度目の検査では充

分ながん細胞が採れた。共に苦しかった」。

「検体(便)に潜血反応」があり大腸内視鏡検査を受け方は、「2リットルの下剤で腸をきれいにするため、トイレへ行くたびにお尻を拭くので、擦れて痛かった」。

そして、肛門から入ってくる内視鏡のモニター画像を見て、「きれいな肌色の腸内部の一部が、黒ずんで少し盛り上がっていた。あれが“がん”かなあ!と納得」。

「心筋梗塞で血液をサラサラにする薬を飲んでい」膀胱がんの方は、「脇腹の痛みとともに血尿が出た時、痛みを取ってもらって、血液サラサラの薬を1週間位止めてから、尿道からの内視鏡検査をした」と。

がん検診を受けた場合は**必ず検診結果を確認し**、「がんの疑いあり(要精密検査)」と判定された場合は、**必ず医療機関で精密検査を受けましょう**。

また、体調不良など**自覚症状を感じた時は、医療機関で診察を受けましょう**。(宗水)

がん患者サロン・シャント発声交流会

日時：毎月第4金曜日 13:30 ~ 16:00

(ただし、12月の開催日は、第3金曜日、
該当日が祝祭日は、お休みです。)

* 病院の新型コロナの治療・感染拡大防止対応に
合わせ、**がん患者サロン、シャント発声交流会は
お休みしています**。再開時は、病院HPにてお知らせ
いたします。

場所：千葉医療センター内会議室

対象：主としてがん体験者及び、そのご家族です。

どちらの医療機関に掛かっておられても参加できます。

(予約不要、参加費は無料です)

問い合わせ：TEL 043-251-5311(代表)

「医学史アネクドート」 Vol. 6

大久保利通の「診断書」を読んできた

副院長 森嶋友一

コロナ禍で家の大掃除をされた方も多いと思います。私は本棚を整理していて、以前国立公文書館で開催された「病と医療」の小冊子を見つけました。ペラペラめくっていると発見しました、大久保利通の「診断書」を。古文も漢文も苦手だった私。候文なんて読めるはずないかな、と思いつつ読んでみました。

右（大久保のこと）、当夏佐賀県より帰京の後、一診仕り候ところ（一度診察しましたところ）、消化器不良、下肢浮腫等にて加養、程なく出勤致され候えども（出勤されましたが）、未だ全治に至らず（？）候ところ、当秋以来支那（中国のこと）逗留長く水土不適の地（にて？）またも前症再発帰（前の症状がぶり返しました）。

朝後、診察いたし候ところ、此度は（この度は）別して（とりわけ）消化器よろしからず、下肢浮腫も一段相増し、全く血質不良に起因致され候儀にて此度充分の治療相加わらざる候いては（十分な治療が出来ません場合？）、往々（終いには）難治の症（状）に相成るべく奉り存じ候（治りにくくなってしまおうと思われま）。右につき薬餌（薬物や食事療法）の他、精神放縦（精神を解放すること）はもちろん身体の運動これに加え、鉄気（鉄分）を含有せる温泉、4、5週も浴せる等、緊要の治法（緊急に必要な治療法）と奉り存候（存じ上げま

す）。つきては温泉殊に摂州有馬の温泉をもって十分適當致すべしと診断仕り候なり。

明治7年12月 少典医 伊東方成

要するに、大久保は消化器の不調と下肢の浮腫などの症状があり、放っておくと難治になるから有馬温泉で1ヶ月湯治しなさいという診断書です（診断名がないので容体書なのでしょう）。この容体書を添付して、大久保は太政大臣三条実美に湯治のための暇願いを出します。明治7年12月22日に受理されています。

診断した医師は伊東方成(1834-1881)ですが、初め幕府の奥医師伊東玄朴の塾に入門、後に玄朴の次女と結婚し婿養子となります。長崎に留学後、有名なポンペに師事、ポンペの帰国に合わせてオランダに留学します。明治元年に帰国、明治政府に出仕。明治3年にはボードウィン（ポンペの後任）の推薦で再度オランダさらにドイツに留学しています。明治7年4月に帰国、後の大正天皇の生母の妊娠御用掛となり、11月少典医に任ぜられます。その翌月にこの診断書を書いています。

診断した医師が当時の第一人者ですが、それは患者が政府の事実上のトップだったからです。組織上、行政のトップは太政大臣（三条）、次いで左大臣、右大臣（岩



大久保利通の診断書（容体書）



大久保 利通

（国立国会図書館、近代の日本の肖像より）

倉具視)、その下に参議が数人という体制になっていますが、「明治6年の政変」で、征韓論に破れた西郷隆盛、江藤新平、板垣退助など有力な参議が下野しているのです。大久保がトップであり、伊藤博文と大隈重信が支える体制が出来上がっていました。

容体書にもある通り、明治7年2月に江藤らによる「佐賀の乱」が起き、大久保は博多にて直接指揮をします。2/23には反乱軍を政府軍が圧倒、4/2佐賀を脱出した江藤が逃亡先の徳島で逮捕されます。大久保は自身の日記の中で「実に雀躍に堪えない」と記しています。4/8, 9と裁判が行われ、4/13には江藤に死刑判決が下されます(日記では「江藤醜態笑止なり」と記す)。今では信じられないくらいのスピード裁判です。

4/24帰京するのですが、「台湾事件」が問題となっていました。3年前宮古島島民の船が遭難し、台湾に漂着。54名の島民が原住民に虐殺されたにもかかわらず、清朝は原住民を「化外の民」と称し、賠償も謝罪もありませんでした。この件に関しても、大久保が全権を掌握、5月に西郷従道を台湾へ派遣、8月には自ら北京に向けて出発、9/14から清国と交渉を開始します。容体書の支那云々がそれにあたります。日本国内では日清戦争不可避と思われていましたが、大久保の粘り強い交渉と駐清英国公使ウェードの仲裁にて10/25交渉妥結しています(戦争回避)。東京に帰るのは11/27です。

つまり大久保は2月から11月末まで「佐賀の乱」と「台湾問題」に全権としてかかりっ切りであり、流石に疲れ

てしまったのでしょうか。ただ、大久保の日記を見る限り、胃腸の具合が悪いとか、足が浮腫むとか、病状を記していません。では、なぜ有馬温泉で1か月湯治に行きたいと願い出たのでしょうか？

当時大久保の実力は政府内で突出しており、逆に「大久保独裁」と非難されていました(憲法も国会もまだできていません!)。その圧力を和らげるために、彼は木戸孝允を参議に復活させようと考えていました(木戸は台湾出兵に反対して山口に戻っていたのです)。12/24大阪に向けて東京を出発、12/26友人の五代友厚邸に到着。以後2か月弱ここを根城として木戸と話し合いをするのです。有馬温泉(神戸)に決めたのは五代の援助があり、木戸に会いやすかったからと思います。木戸は板垣を呼び、3人でいわゆる「大阪会議」が成立します。結果、木戸と板垣の参議復帰が決まります。

この間、有馬温泉に行ったのは年が明けて1/14から3泊だけでした(医者の方のことを聞いていませんね!)。大阪でも体調に関して日記で窺うことはできません。毎日囲碁やって、時に真冬の中、狩猟に出て、山で遭難しかかって……。大久保さん、本当に具合悪かったの？

参考文献：

- 1) 国立公文書館デジタルアーカイブ、大久保参議湯治願(請求番号：公01305100)。
- 2) 勝田政治；大政事家、大久保利通(文庫版)。角川書店、2015年。
- 3) 日本史籍協会編：大久保利通日記 二(復刻版)。東京大學出版會、1969年。

令和元年台風災害対応にて千葉県知事より感謝状をいただきました。

専門職(日本DMAT隊員) 吉野 貴弘

令和元年に甚大な被害をもたらした台風災害はまだ記憶に新しいところです。

この台風については令和元年の台風15号を「令和元年房総半島台風」と台風19号を「令和元年東日本台風」と気象庁が命名するほどの災害となりました。

令和元年房総半島台風においては、当院の所在地千葉市中央区は瞬間最大風速57.5m/sであり観測史上1位を記録し、千葉県内においては死者9名、重軽傷者91名、住居家屋の全壊448戸、半壊4694戸、一部損壊77,091戸、停電は641,000戸、断水は133,474戸にのぼり甚大な被害を受け、多数の病院や施設で患者移送や病院避難の必要が生じました。

当院は幸いにも被害はなく、迅速に院内災害対策本部を立ち上げ、斎藤院長より、中等症までの患者

さんを出来るだけ受け入れる方針が決定され、受け入れを行いました。また、被災病院へDMAT隊員を派遣し移送対応も行いました。被災された病院等から2日間にかけて、計21名の患者さんの受け入れを行うことが出来ました。今後の万が一の災害時において災害拠点病院としての使命を全うするよう精進してまいります。



1年生担任 横山 佳奈

晴れやかな春の息吹が感じられる中、令和3年4月8日(木)に82名の学生が入学式を迎えました。新型コロナウイルスの影響により小規模での開催となりましたが、学校長や看護部長よりお祝いの言葉を頂き、本校の看護学生として新たな決意を抱いたのではないかと思います。

初めてのオンライン授業では、慣れないパソコンの操作に戸惑いを感じ試行錯誤していましたが、入学して2ヵ月が経過した今ではスムーズに授業を受けることができます。基礎看護技術の演習も始まり登校することも増えてきましたが、学生一人ひとりが感染予防行動を取り感染防止に取り組んでいます。昼食時には校内放送を行い、3密を避け換気を徹底するよう呼びかけをしています。学生全員が前を向いて黙食している姿は、医療者としての自覚と責任が芽生えたのではないかと感じます。登校時の学生の表情は活き活きとしており、意欲的に学習に取り組んでいます。学生たちからも「課題が多く初めての学習が多く大変だが頑張っている」「学校に来て友達と会えるのが楽しい」という声を聞くことができ、有意義な学校生活を送っているようです。

基礎的な看護技術の一つである日常生活の援助技術Ⅰ(環境)の授業では、患者様が快適に入院生活を送ることが出来るようシワのないベッドを作る練習をしています。まだまだ上手く作ることが出来ずつたない技術ではありますが、一歩ずつ看護師としての階段を上り努力している姿がうかがえました。

コロナ禍ではありますが、学生の学びが充実したものとなるよう学年担任として支援していきたいと思えます。第69期生がこれからの学校生活・学習を通して、看護学生として成長していけるよう、講義・実習で皆さまのご支援を頂きますようよろしくお願い申し上げます。



ベッド作り練習風景



第69期生

永年勤続表彰

令和3年4月において勤続30年及び20年を迎えられた方々に対しては、例年ですと永年勤続表彰伝達式が行われるところですが、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点より昨年度に続き今年度の表彰式も中止となりました。

永年に亘り国立病院機構の医療向上及び千葉医療センターの充実・強化にご尽力されてきた皆様へは表彰状と記念品の授与があり、今回は受章者を代表して山岸副学校長が斎藤院長より表彰されました。

下記の方々が今年度受章された8名です。今後も引き続き当院の病院運営にお力添えをお願い申し上げます。(管理課)

30年表彰

3名

(敬称略)

副学校長

看護師長

医療情報管理係長

山岸 利恵子

馬場 明美

和田 一也

20年表彰

5名

(敬称略)

看護師長

看護師長

副看護師長

看護師

庶務係

佐野 幸枝

小山 真利子

吉村 朋枝

松原 直子

根本 剛光



はじめまして。医療情報管理室所属の福嶋です。
 生まれは国立千葉病院の生粋な千葉医療センター人です(笑)

私は診療情報管理士として働きながら二足の草鞋を履き、ある活動を行っています。

その活動とは”大道芸人”です。

大道芸とは、ステージや舞台ではないところで芸を行うことです。

お客さんのいないところから人を集めながらショーを行う。それが難しいところでもあり、徐々にショーが完成していくという一番の面白いところです。

現在新しい生活様式に合わせ、グリーティングパフォーマンスや病棟クラウン、少人数向けのホームパーティー、オンラインショーなども行われています。

新しいパフォーマンス様式も考え、スタイルを変えながらも活動を続けています。

紹介しま〜す！



プロフィール

多種多様な道具を操る若手パフォーマー。ジャンルに囚われず、様々な技術を高いレベルで扱うマルチアクターとして活躍中。

略歴

- 2014年：活動開始、その後3か月で大道芸フェスティバルに出演
- 2017年：関東テーマパークにてレギュラー出演
- 2019年：テレビドラマやミュージカルに出演
- 2020年：オンラインマジックバトルで3位入賞

ご依頼ご相談お待ちしております！

専門外来担当医師表

診療科	月	火	水	木	金
和漢診療科			永井 千草 8:30 ~ 13:00 予約制		
不整脈外来(循環器内科)			中野正博(第2・4水曜日) 14:00 ~ 16:30 完全予約制		
腎内科(内科)		今澤 俊之 (第1・第3火曜日) 13:00 ~ 16:00	上田 志朗 (第2・4水曜日) 8:30 ~ 11:00		
外科・消化器外科(外科)		[交替医] 13:00 ~ 15:00 紹介制・予約制			[交替医] 13:00 ~ 15:00 紹介制・予約制
大腸癌外来(外科)				里見 大介 (初診・再診) 12:30 ~ 15:00	
胆石外来(外科)			榊原 舞 (初診・再診) 13:00 ~ 15:00 (再診のみ) 15:00 ~ 16:00		
股関節外来(整形外科)			阿部 功(股関節) 14:00 ~ 15:30 紹介制・予約制		
緩和ケア外来(外科)		豊田 康義 丹藤(認定看護師) 10:00 ~ 11:30 予約制	豊田 康義 丹藤(認定看護師) 10:00 ~ 11:30 予約制		
ストーマ外来(外科)					谷(認定看護師) 9:00 ~ 12:00 予約制
禁煙外来(外科)				野口 直子 11:00 ~ 予約制	
助産師外来(産婦人科)		<予約制> 午後		<予約制> 午前・午後	
母乳外来(産婦人科)	<予約制> 午後2枠		<予約制> 午後2枠		<予約制> 午後2枠
性カウンセリング(産婦人科)				大川 玲子 8:30 ~ 17:00 予約制	

検査担当医師表

診療科		月	火	水	木	金
胃内視鏡検査 (午前)		内科交替医	内科交替医	内科交替医	内科交替医	内科交替医
		外科交替医		河野(宏)/外科交替医	外科交替医	
大腸ファイバー(午後)		内科交替医	内科交替医	外科交替医	河野(宏)/外科交替医	内科交替医
超音波	腹部	内科交替医		内科交替医		内科交替医
	心臓				山田 善重 <第2・4水曜日> 午前	高見 徹

編集後記

いよいよ東京オリンピックまで一ヶ月を切りました。外国からの選手団も入国し始めましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大もまだ危惧されているところです。東京都をはじめ千葉県でも「まん延防止等重点措置」が7月11日まで続き、日常生活はまだ制限されています。(いつまで続くのでしょうか・・・)

新型コロナウイルスワクチンの大規模接種や職域接種が始まり、感染収束に向け少しではありますが、希望も見えてきました。我慢我慢の生活ももうひと頑張りと思いたいですね。
(K.K)

【編集委員名簿】

- (編集長) 森嶋友一
- (副編集長) 船木新悦
- (多田 稔) (近野和雄)
- (牧山 稔) (久保慶宜)
- (米川敦子) (掛札一彦)
- (佐藤厚子)

令和3年7月1日から

外来診療担当医師表

原則として、
受付時間は平日の8:30~11:30

診療科		月	火	水	木	金	
内科	新患	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]	
	再診	呼吸器内科 <small>新患は紹介制</small>	丸岡 美貴 安田 直史	西村 大樹 榎満 紳太郎	江渡 秀紀 野口 直子	丸岡 美貴 西村 大樹	江渡 秀紀 安田 直史
		消化器内科 <small>(消化管、肝、胆、脾)</small>	伊藤 健治 齊藤 正明 杉浦 信之 新行内 綾子	金田 暁 齊藤 正明 宮村 達雄 芳賀 祐規	伊藤 健治 阿部 朝美 多田 稔	多田 稔 金田 暁 西村 光司 尾崎 友美 森 泰子	阿部 朝美 芳賀 祐規 大金 良樹
		血液内科		上原 多恵子		後藤茂正 <small>(第1,3)</small>	上原 多恵子
	糖尿病代謝内科 <small>新患は紹介制</small>	島田 典生	石塚 伸子	島田 典生	岡澤 哲也 大原 恵美	島田 典生 大原 恵美	
脳神経内科 <small>(旧:神経内科) 新患は紹介制・予約制</small>	長瀬 さつき	古本 英晴	長瀬 さつき	古本 英晴	北山 仁久		
精神・神経科 <small>新患は予約制(月・火・水・木)</small>	海宝 美和子 岡田 祐輝	楠戸 恵介	海宝 美和子 岡田 祐輝	清原 雅生 岡田 祐輝 楠戸 恵介	楠戸 恵介		
循環器内科 <small>新患は紹介制 受付は10時まで</small>	高見 徹 <small><予約制></small> 木下 康亮	中里 毅	梶山 貴嗣	高見 徹	中里 毅		
小児科 <small>水曜の受付は10時30分まで</small>	須藤 扶佐代		須藤 扶佐代	須藤 扶佐代	山本 重則		
外科・ 消化器外科		森嶋 友一 福富 聡 榊原 舞 守 正浩 <small>(第1,3,5)</small>	利光 靖子 [交替医]	豊田康義 <small>(緩和ケア)</small> 土岐 朋子 石毛 孔明	里見 大介 野村 悟 小倉 皓一郎	[交替医]	
	乳腺外科 <small>予約制</small>	鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	手術日	鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	
整形外科 <small>火・金の受付は10時まで</small>		大河 昭彦 阿部 功 村上 宏宇 柿沼 康平	[交替医] 手術日	大河 昭彦 阿部 功 林 浩一 森川 友貴	村上 宏宇 林 浩一 柿沼 康平 森川 友貴	[交替医] 手術日	
	形成外科 <small>第1木曜日は予約制 金曜日は予約制</small>	手術日	鈴木 文子	手術日	鈴木 文子	鈴木 文子 <small><予約制></small>	
脳神経外科 <small>新患は紹介制・予約制のみ 再診は予約制のみ</small>	小林 英一	丹野 裕和	大賀 優	手術日	尾崎 裕昭 大石 博通		
呼吸器外科	斎藤 幸雄	手術日	斎藤 幸雄	千代 雅子 伊藤 貴正	千代 雅子		
心臓血管外科	手術日	鬼頭 浩之 <small><予約制></small>	平野 雅生	手術日	[交替医] <small>(第1,3)</small>		
皮膚科 <small>新患・再診共に予約制</small>	秋田 文	新野啓代 <small>(午後のみ)</small>	大久保 倫代	角田 寿之	大久保 倫代		
泌尿器科 <small>新患は紹介制(月・火・金) 金曜の受付は10時まで</small>		一色 真造 櫻山 由利 川名 庸子 宮内 武弥	一色 真造 櫻山 由利 川名 庸子 岩井 純平	手術日	櫻山 由利 川名 庸子 岩井 純平	[交替医] 手術日	
	産婦人科 <small>婦人科新患受付は月・火・ 水・金(紹介制・予約制) 産科新患受付は月・水・金</small>	黒田 香織 小川 美咲	竹原 美紀 <small><予約制></small>	岡嶋 祐子 片山 恵里	<予約制>	岡嶋 祐子 竹原 美紀 <small>(新患のみ)</small> 鉄林 諭慧	
		片山/鉄林 <small>(産)</small>		黒田/竹原 <small>(産)</small>		小川 美咲 <small>(産)</small>	
		新井 みゆき 岡田 恭子 櫻井 まどか 太田 仁 黒沢 ゆり <small>(4診交替制)</small>	新井 みゆき 岡田 恭子 櫻井 まどか 太田 仁 黒沢 ゆり <small>(4診交替制)</small>	新井 みゆき 岡田 恭子 櫻井 まどか 太田 仁 黒沢 ゆり <small>(4診交替制)</small>	手術日 外来注射日	新井 みゆき 岡田 恭子 櫻井 まどか 太田 仁 黒沢 ゆり <small>(4診交替制)</small>	
頭頸部外科・耳鼻咽喉科 <small>新患は紹介制(月・火)、再診は予約制 火の受付は10時まで</small>	渋谷 真理子 [交替医]	飯田 由美子 [交替医]	手術日	<予約制>	飯田由美子 <small><予約制></small>		
リハビリテーション科			大賀 優				
放射線科 治療	酒井 光弘 <small><予約制></small>		酒井 光弘 <small><予約制></small>		酒井 光弘 <small><予約制></small>		
歯科口腔外科 <small>新患は紹介制 再診は予約制</small>	中津留 誠 嶋田 健 高原 利和	中津留 誠 嶋田 健 高原 利和	中津留 誠 嶋田 健 高原 利和 <small>第1・第3午後休診</small>	嶋田 健 高原 利和	中津留 誠 嶋田 健 高原 利和		
	病理診断科	<完全予約制(月~金)>					

※専門外来・検査担当表は11ページに掲載しています。